

# 吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1  
TEL (06) 63883-2211  
FAX (06) 63882-8160  
http://www.suita-minshou.com  
suita-ms@asmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の  
昼2時・夜7時  
なんでも相談会

## 安倍暴走政権と国民が

### 正面から対決する局面に

#### 論戦から逃げ回りの争点はすしに執着した安倍政権

この選挙は本来 ①安民法制Ⅱ戦争法の是非 ②安倍首相が年頭の会見で表明した「憲法改正」③ 経済政策と社会保障 ④ TPP、基地問題、原発と広範囲の諸課題に対して、国民の審判を仰ぐものでした。しかし、安倍政権は、① 安民法制Ⅱ戦争法では、自衛隊が「殺し殺される戦争に参加してよいのか」が問われている選挙なのに、「自衛隊の存在の有無」に争点をそらして、共産党と野党共闘の攻撃に利用しました。② 憲法改正については本音を隠して争点にしませんでした。③ 消費税増税を延期して、事前に争点にならないようにしました。④ 強い農業しか言わず、TPP推進も語りませんでした。安倍総理は沖繩の応援にもいきませんでした。政権与党が、国会審議においても、選挙においても、争点を逸らして逃げ回りまわりました。選挙期間中の党首討論も逃げて、国民に正しい情報を与えようとしませんでした。

#### 野党共闘の威力が安倍政権の重要政策に痛打与える

しかし、安倍政権に痛打を与える結果が幾つかあります。第1は、現職閣僚が2名も落選したことです。福島と沖繩は安倍政権の重要課題の一つです。そこでの県民の審判は大変重いものがあります。第2は、TPP反対の審判が下つたことです。北海道で民進党が2名当選し、東北では秋田を除き、すべて野党統一候補が勝利しました。新潟、長野、山梨も同様です。第3は、(知事選挙ですが) 鹿児島県で反原発の知事が8万票の大差で誕生したことです。第4は、11の一人区で野党統一候補が勝利したことです。巨大な与党を打倒するまでには至っていませんが、前回まで2議席しかとれなかったのですから大成果です。そして、ここにこそ、安倍政権の危険な暴走に歯止めをかける希望があります。

#### 平和と暮らしの安定求める声多数

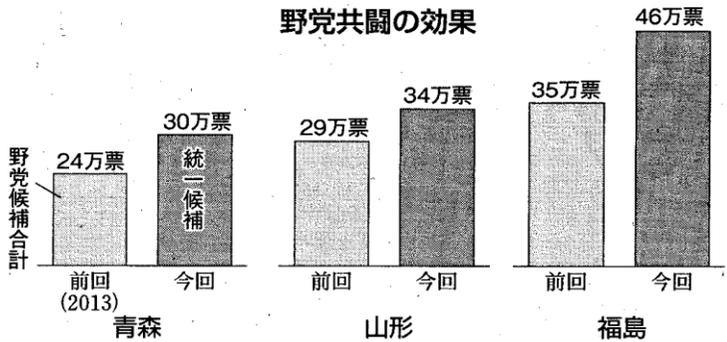
##### 諦めないで運動を

今後の政権運営で注目される第1は戦争法の発動の危険性です。南スーダンやアフガンなど、戦闘地域で発動される危険性があります。私たちが「殺し殺される国にするな」「だれの子どもも殺させない」と声を上げ続けることが戦争法の発動を止める力になります。

第2はTPPの承認の危険性です。秋の臨時国会で強行される可能性があります。ア

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともいー

## 市民・野党共闘に効果



参院選では全国32の1人区のうち、市民と野党が共同しておす統一候補が、前回比9増の11選挙区で勝利しました。11選挙区の野党統一候補の得票と、前回の野党候補合計票を比べると、共闘の効果鮮明になっています。

### 前回比9増、11選挙区で勝利

青森では前回、野党4候補の合計は約24万票でしたが、今回は6万増の約30万票を獲得し、自民党現職に勝利。山形では、前回、野党2人で約29万票に対し、自民党が27万票でした。今回、野党統一候補が約34万票に伸ばし、自民党候補(22万票)に大差で勝利しました。